

兵庫県福崎町でクロバネフユシャクを発見

坪田 瑛

クロバネフユシャク (*Alsophila foedata*) は以前は関東から東北地方と対馬で生息が確認されているとされていた (江崎ら, 1999). しかしながら近年になって中部東海, 九州, 四国地方でも記録されるようになってきているが, その中で近畿地方ではいまだ未確認となっているようだ (中島・小林, 2017).

筆者は約3年前の2014年1月10日に兵庫県福崎町東田原地区の里山で本種を発見し写真に収めているのでここに報告する.

当該地区の日光寺山の山裾に沿って林道が東側から北側まで伸びているのであるが, 当日の午後3時頃にその林道を散歩がてらに歩いていると道端に生えている草むらのシダの葉の上に黒っぽいガが止まっているのに気が付いた. このガはもしかして図鑑でしか見ていないクロバネフユシャクではないかと思いながら写真撮影したのである. その時に撮影した写真が図1および2である. 当時はクロバネフユシャクは関東から東北地方に分布しているガであると記憶していたために兵庫県の西播地区にいるなんて俄かに信じられなかった.



図1 福崎町のクロバネフユシャク 著者撮影.



図2 福崎町のクロバネフユシャク 著者撮影.

クロバネフユシャクが近畿地方を除いて東北から四国九州地方まで分布が確認されているのに近畿地方だけ未確認であるというのは不思議なことであり, これで近畿にも分布することが確認することができた.

○参考文献

江崎悌三ら, 1999. 改訂新版9刷 原色日本蛾類図鑑 (上). 保育社, p.164

中島秀雄・小林秀紀, 2017. 月刊むし・昆虫図説シリーズ 11 日本の冬尺蛾. むし社, p.63

(Teru TSUBOTA 兵庫県神崎郡市川町)

ムネアカセンチコガネの採集例

久保弘幸

筆者は2017年にムネアカセンチコガネ *Bolbocerosoma nigroplagiatum* 1♀を採集しているので, 分布記録の一端としてここに報告する.

【採集データ】

採集年月日: 2017年8月

採集地: 宍粟市波賀町上野字上東山 (フォレストステーション波賀 キャンプ場)

採集時の状況: 早朝, キャンプ場の東屋床に静止中の個体を採集



(Hiroyuki KUBO 兵庫県明石市  
兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会)